

## 第2回相模川大規模氾濫に関する 減災対策専門部会

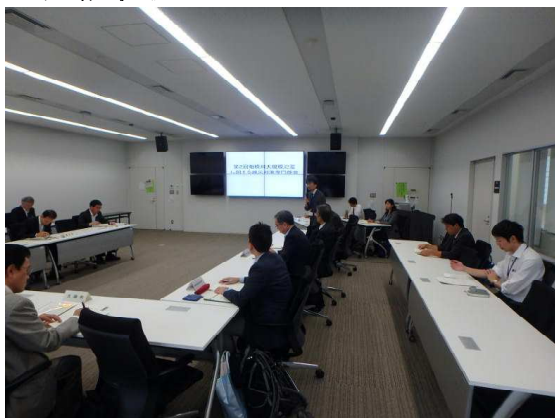
### ●相模川大規模氾濫に関する減災対策専門部会

・実施日：平成28年10月13日（木）16：00～17：00

・場所：平塚市 3階所 1階 302会議室

・参加機関：平塚市長（代理）、藤沢市長（代理）、茅ヶ崎市長、寒川町長、大磯町長（代理）、神奈川県災害対策課長（代理）、神奈川県河川課長、横浜地方気象台長（代理）、国土交通省京浜河川事務所長

### ●開催状況



### ●専門部会内容

- ・幹事会の報告について
- ・「相模川の減災に係る取組方針（案）」について

### ●協議結果

第1回専門部会以降の2回の幹事会について報告し、確認した。

目標達成に向けた「相模川の取組方針(案)」について報告し、承認を得た。

### ●意見等

- ・5か年の取組方針の中で解消されない無堤地区の築堤についても、調整を進めて頂きたい。
- ・氾濫することがあるということを住民にいかに認知して貰うかが一番大事だと思う。
- ・京浜河川事務所、神奈川県と連携して取り組んでいきたい。
- ・大規模水害についての説明会・講習会を行っていききたいと考えているので、その際には、京浜河川事務所にも協力をお願いしたい。

- ・ 今後は、自治体の枠を超えた広域避難が必要になることから、更に連携を強めていきたいと考えている。
- ・ 住民への周知が一番重要なことだと考えている。洪水浸水想定区域図を用いて、住民だけでなく、工場等の企業に対しても、川の危険性や市の提供している情報について、説明していきたい。
- ・ 今年度（H28）の台風9号の際には、京浜河川事務所から資材等の問い合わせは、とても助かった。
- ・ それぞれの市、町、県、国が情報共有をしながら、減災対策に取り組む事が大事だと思う。
- ・ 小中学校の教育に力を入れて取り組んでいきたい。